

地域懇談会・オープンハウスの実施報告

1 地域懇談会について

1.1 実施概要

1.1.1 目的

交通ネットワーク再編計画（案）の内容について広く知っていただくため、地域懇談会を実施する。

1.1.2 内容

交通ネットワーク再編計画（案）の内容について説明し、グループワーク形式にて意見聴取を行う。

1.1.3 テーマ（説明内容）

- ・バスを取り巻く状況と再編に至った経緯
- ・交通ネットワーク再編計画（案）の内容

1.2 開催日時・場所

日時	場所	会議室
10月28日(火) 10:00～11:30	公民館 緑分館	2階 学習室
10月28日(火) 14:30～16:00	公民館 東分館	1階 集会室

※いずれの会場も、内容は同じ。時間は、実際の所要時間を記載。

1.3 参加方法

以下の期間及び方法で事前申し込みを受け付けた。

期間：9月11日（木）～9月26日（金）まで

※定員に達していなかったため、開催日まで申し込みを継続して受け付けた。

方法：申込フォーム、FAX、電話

※手話通訳あり

※保育あり（1歳以上の未就学児）

※事前応募の段階では定員に満たなかったため、当日受付を実施し、来場者全員の参加を受け付けた。

1.4 事前周知

- ・市報、市公式ホームページ、市公式X（旧ツイッター）、市公式LINE、市公共施設へのチラシ設置、CoCoバス車内ポスターにより周知を実施した。
- ・一部のヒアリング団体に対し、利用者への周知を依頼した。
- ・対象路線沿線の大学（法政大学、東京農工大学）に対し、利用者への周知を依頼した。

1.5 懇談会参加状況

令和7年10月28日（火）に地域懇談会を小金井市内の2箇所で実施し、合計で23の方々に参加頂いた。各回の参加状況を以下に示す。

なお、事前申込者は22人、欠席者は3人、当日受付者は4人であった。

日時	会場	参加者数	参加者の属性別内訳		
			性別	年代	居住地
10月28日（火） 10:00～11:30	公民館 緑分館	7人	男性2人 女性5人	30代 1人 50代 2人 70代 4人	本町3丁目 1人 緑町3丁目 1人 緑町4丁目 2人 緑町5丁目 1人 桜町1丁目 1人 中町2丁目 1人
10月28日（火） 14:30～16:00	公民館 東分館	16人	男性4人 女性12人	30代 1人 40代 3人 50代 3人 70代 4人 80代 4人 90代 1人	東町1丁目 2人 東町2丁目 2人 東町3丁目 1人 東町4丁目 1人 東町5丁目 4人 中町2丁目 2人 本町5丁目 1人 本町6丁目 1人 前原町3丁目 1人 前原町4丁目 1人
合計		23人			

1.6 懇談会の意見について

1.6.1 会場から出た主な意見のまとめ

1) 運行ルートについて

a) 市南部のルート案について

- 東町循環・中町循環が継続できそうで安心した、という意見が多数。
- 中町循環は通院や武蔵小金井駅に行く際に利用している。30分に1本を継続できる案1が良い。案2の1時間15分に1本だと少なく不便だ。
- 東町循環について、CoCoバスミニでの運行になることは理解した。
- 東町循環がミニの場合、買い物カート等を持って乗車可能かなど事前の周知が必要ではないか。
- 東町循環がミニの場合、特に雨の日など乗り残しの可能性があるのではないか。

b) 市北部のルート案について

- 北東部循環は、減便に伴う乗り残しの可能性があるのではないか。
- 北東部循環は案1-①のような毎時等間隔の分かりやすいダイヤが利用しやすくて良い。

- 東小金井駅をまたいで乗車する場合の運用や、どのバス停からどこに向かう便が出るのか分かりやすいバス停の配置など工夫が必要だ。
- 小金井公園や法政大学のイベントなど、乗客が集中する時の対応を検討して欲しい。
- 路線バスから CoCo バスに変わるとシルバーパスが使えなくなるのは不便だ。

c) その他ルートに対する意見

- 東町一丁目は交通不便地域があり、カバーできるルートを検討できないか。
- 東町循環について、バス停設置場所等を工夫してもらいたい。
- 東町循環はくりやま通りを運行し、東小金井駅南口の発着に戻すことはできないか。

d) その他事項について

- 東町循環の東小金井駅発着をロータリーの駅に近い箇所に変更できないか。
- ミニで IC カードを使用できるようにしてもらいたい。
- 東小金井駅付近で回数券販売場所を増やしてほしい。
- 高齢者にとってバスは生活に必需である。周辺の自治体と連携した取組みや、国や東京都による補助等を行ってもらいたい。
- 桜町病院など主な病院を対象とした病院循環バスの導入を検討して欲しい。
- バスの利用促進策、バス運転手の魅力発信、地域交通の重要性を学ぶ機会があるとよいのではないか。
- 他自治体を参考にしてタクシーの活用なども検討すべき。

1.6.2 各会場の結果

各会場の説明会の結果および個別意見の一覧を以下に会場別に示す。

1) 公民館 緑分館



(1) 意見の一覧

分類	意見
バスの現状・再編の前提条件	東町循環をミニにする案だが、他の事業者で普通のバスで対応できる可能性はないのか。他の事業者にも打診したことが分からないので、その点も説明した方がよい。
	このままだと高齢化が進んで、ドライバーの確保がますます難しくなると思う。減便ややりくりだけでは限界で、自治体や業者だけでは解決できない問題になるため、地域交通をもっと広い視点で考える必要がある。
	北東部循環は、桜町病院や緑センターに行く人も使っているので現状維持してほしい。
ダイヤ	北東部循環について、運行時間は不規則より毎時時間が決まっているほうがよい。
東小金井駅での運用	市北部について、案自体はよくできているが、東小金井駅をまたいで通し乗車する利用者もあり、その場合東小金井で降りて待たなければならない状況は避けてほしい。
バス停の位置	市北部について、どのバス停からどこに向かう便が出るかはわかりやすくしてほしい。特に外から来る人は迷ってしまう可能性がある。
乗り残し	北東部循環について、小金井公園や法政大学のイベント時など、利用者が多い場合の対応を考えてほしい。
	北東循環は現行 1 日 42 便で乗車率が高い。8 便減ると、乗り残しが出る可能性はないのか。
	東町循環は、雨の日など乗り残しが出ると通院など困るので、何か対応できないか。
シルバーパス	昼間の関野橋循環について、シルバーパスが使えなくなるのは負担になる。コミュニティバスでも使えるようにしてほしい。

2) 公民館 東分館



(1) 意見の一覧

分類	意見
バスの現状・再編の前提条件	コミュニティバスなど公共交通のバスは市民の生活環境にとって非常に大切なものです。今の状況は市の問題だけでなく、国や東京都の問題でもあり、周辺の自治体と連携した取り組みや、東京都に対して補助などの施策などを訴えていったほうがよい。
	懇談会に参加して厳しいことが分かった。運行事業者も工夫しながら対応してもらいたい。
	地域のバスを皆で守っていく必要がある。バスの利用促進運動が必要だと思う。
	バスの魅力を発信することが大切だと思う。子どもたちが憧れる職業として、バス運転手の魅力を伝える取り組みが必要。また、バス利用の促進のためには地域交通の重要性を学んだり、外に出かける仕掛けが必要ではないか。
	以前、他の地域でバスが朝と夕方しかなくて驚いた。地域のバスを大切にしないと、なくなってしまうのではないかと不安になった。
	どのバス会社も運転士不足の課題を抱えていて、他の業者へ委託することが難しいとわかった。
運行ルート	東町循環をミニで運行するなら、令和5年の再編前のように東小金井駅の南口へのルートに戻すことはできないか。さくらクリニックに行くのが難しくなったという声をよく聞く。
	中町・東町循環が継続する方向と聞いて安心した。
	東町循環がなくなると、高齢者にとって駅まで行くのにとても困る。
	中町・東町循環を一本のルートにして、大きなバスで回れるのもよいと思っていたが、協議がされた結果なので、現在提示の案で良い。なくなるよりは残る方がありがたい。
	東町一丁目の交通不便地域をカバーする運行にしてほしい。
	東町三丁目に住んでいる。主に中町循環を利用して武蔵小金井駅に行くのに便利。ただ、介護保険証がないと高齢者割引が受けられず、少し面倒。今は自転車が使えるので問題ないが、車も手放してしまい、今後自転車が使えなくなるとバスの便数が減ることは非常に深刻。周囲の高齢者も病院や買い物に行けなくなる。

分類	意見
運行ルート(桜町病院)	桜町病院は患者がタクシーで来ることが多く、帰りにタクシーを呼ぶのに並ぶこともある。バス停が病院から遠いのが課題。 また、桜町病院の前まで CoCo バスが行くのは難しいとわかった。しかし、高齢者には認知機能に課題がある方もいて、道順を説明しても分からなことがある。桜町病院など市内の主な病院をバスが巡回してくれれば、患者にとって大きな助けになると思う。
	北東部循環の桜町病院入口バス停からは歩く距離が長くて苦痛だった。桜町病院に循環するバスがあれば、本当に助かる。
	東町に住んでいるが、桜町病院に行くには自転車で通っていた。年を重ねて具合が悪くなったら、どうやって行けばいいのか不安。
バス停の位置	東小金井駅の東町循環のバス停は、遠く感じ、高齢者には負担が大きい。駅の近い箇所で発着できるようにしてほしい。
	東町循環について、国際基督教大学(ICU)の門付近は人の移動が多く、バス停を設けることで利便性が向上する可能性があるのではないか。
	東町循環の東中学校前のバス停は利用者が多いと思う。
	東町循環について、いちご橋を渡った先にバス停があると東町五丁目の奥の方のお年寄りにとって便利になると思う。
運行本数	中町循環は便利で、病院や武蔵小金井に行く際によく利用している。現在の 30 分に 1 本の運行を継続してほしい。1 時間 15 分間隔になると、病院に行くのも大変で、外出が困難になる。
	本数を増やせば利用者も増えると思う。
車両	高齢化社会が進む中で足腰が弱ってくる。東町循環の案であるミニについて、座席の間隔が狭いことと、年齢を重ねると腕の力も弱くなるので、乗り降りが大変になる。歩行器やカートでの利用もできるのか心配。
乗り残し	東町循環をミニにすることにより、雨の日などは利用者が増えると乗り残しが発生する可能性があるのではないか。
利便性向上	回数券の販売場所をもう少し増やしてもらいたい。
	市南部では、路線が残りそうで安心した。一方で、ミニによる積み残しの不安や、ベンチの設置、IC カード対応、買い物カートの持ち込みなど利便性を向上してほしい。
	IC カードが使えないのは不便。
	高齢者割引を受ける場合、介護保険被保険者証を提示する必要があるが、カード式にしてもらえると便利。
その他	タクシーを活用できないか。地方ではそういったアイディアが活かされている例もある。
	東町一丁目の方は、中央線に乗るために東小金井駅を使うことは少なく、新小金井駅や三鷹駅を利用する方が多い。また、シルバーパスを使って小田急バスで三鷹まで行く方もいる。
	バスが小さくて、車椅子で乗れるか分からず、乗れないと言われたら困るので、試すことができなかった。
	これだけ時間とお金をかけて検討してくれているのに、利用者が減ってしまうのは残念。過疎化が進むのではないかと不安。
東小金井駅のバス停の箇所にベンチを設置してほしい。	

2 オープンハウスについて

2.1 実施概要

2.1.1 目的

普段、公共交通等に関心が少ない方に対しても交通ネットワーク再編計画（案）について関心を持っていただくため、不特定多数の方が多いいる場所にてパネル展示によりオープンハウスを実施し、現在の状況について説明を行う。

2.1.2 内容

以下を説明するパネルを展示し、説明しながら意見を聴取する。

- ・バスを取り巻く状況と再編に至った経緯
- ・交通ネットワーク再編計画（案）の内容

2.1.3 配布資料

- ・パネル展示
- ・希望者にはパネルの内容を記載した資料を配布

2.2 開催日時・場所

場所 東小金井駅 改札前フリースペース

日時 令和7年10月25日（土）10:00～17:00



2.3 来場者数

当日の来場者数は以下のとおり。約 350 の方にパネルを見ていただいた。

時間帯	来場者数（時間別）	来場者数（累積）
10 時台	55 人	55 人
11 時台	58 人	113 人
12 時台	51 人	164 人
13 時台	34 人	198 人
14 時台	54 人	252 人
15 時台	51 人	303 人
16 時台	42 人	345 人

2.3.1 来場者から出た主な意見のまとめ

1) 運行ルートについて

a) 市南部のルート案について

- 東町循環・中町循環が継続できそうで安心した、という意見が多数。
- 東町循環の利用者はそれほど多くないと見受けられることや、道も狭く安全面からもミニとすることが妥当ではないか。
- ミニであれば圧迫感がなく、自転車や歩行者が安心して通行できる。
- 中町循環がそのまま残るのは通院など武蔵小金井駅に出られるため良かった。
- 東町、中町の地域は路線バスがないので CoCo バスが廃止になったら困る。
- 前回の再編から東町循環が、東町一丁目を通るようになって助かっている。
- 他市では大幅に減便した結果、利用者が大きく減ったので案 1 が良いのではないか。

b) 市北部のルート案について

- 北東部循環の変更が昼間時間帯のみのようで安心した。
- 関野橋辺りに在住。便数が減るとサービス低下だと思う。
- 朝と夕以降は関野橋循環が残りそうで安心した。
- シルバーバスを利用している方は、路線バス（武 03、武 04）の減便は、武蔵小金井駅へ行くのに利用しているから困る。
- 小金井公園や法政大学のイベントなど、乗客が集中する時の対応を検討して欲しい。

c) その他ルートに対する意見

- 東町循環はくりやま通りを運行し、東小金井駅南口の発着に戻すことはできないか。
- 東町循環の東小金井駅発着をロータリーの駅に近い箇所に変更できないか。

2) その他事項について

- ミニで IC カードを使用できるようにしてもらいたい。
- 運転士不足などバス事業者が置かれている状況を理解できた。
- 運賃を値上げしても継続して欲しい。

2.3.2 アンケート結果

アンケートの結果および意見の一覧を以下に示す。

1) 回答者数

アンケート用紙及びWEBを合わせて、28人に回答をいただいた。

回答方法	人数
アンケート用紙	25人
WEB回答	3人
合計	28人

2) 回答結果

アンケートの回答結果は以下のとおり。

- オープンハウスを知ったきっかけは、「事前の広報等を確認した」が多く半数程度。「通りかかって」という方も2割いる。
- 気になった事項として、「現在のバス交通の状況」や「市南部の路線の再編」についての関心割合が高い。
- バスを取り巻く状況について、9割近くが「よく理解した」と「おおむね理解した」と回答している。
- 市北部の再編案について、8割程度が「よいと思う」と「やむを得ないと思う」と回答している。
- 市南部の再編案について、6割程度が「よいと思う」と「やむを得ないと思う」と回答している。

Q1 オープンハウスを知ったきっかけは何ですか。

単一回答	n	%
全体	(28)	(25)
1 事前の案内（HPや市の広報等）を見て	13	52.0
2 開催場所を通りかかって	5	20.0
3 知人や友人等から聞いて	3	12.0
4 その他	4	16.0
99 無回答	3	

Q2 オープンハウスの内容で特に気になった事項はどれですか。

複数回答	n	%
全体	(28)	(25)
1 現在のバス交通の状況	14	56.0
2 市北部の路線の再編	6	24.0
3 市南部の路線の再編	16	64.0
4 その他	2	8.0
99 無回答	3	

Q3 バスを取り巻く状況（バス事業者の現状・CoCo バスの現状）をご理解いただけましたか。

単一回答

		n	%
		(28)	(25)
全体			
1 よく理解した	11	44.0	
2 おおむね理解した	11	44.0	88%
3 理解できない	3	12.0	
4 その他	0	0.0	
99 無回答	3		

Q4 市北部の路線の再編案はどう思いますか。

単一回答

		n	%
		(28)	(23)
全体			
1 よいと思う	5	21.7	
2 やむを得ないと思う	14	60.9	82%
3 提示の案には反対である（理由を以下に記載（任意））	2	8.7	
4 その他	2	8.7	
99 無回答	5		

Q5 市南部の路線の再編案はどう思いますか。

単一回答

		n	%
		(28)	(25)
全体			
1 よいと思う	4	16.0	
2 やむを得ないと思う	12	48.0	64%
3 提示の案には反対である（理由を以下に記載（任意））	6	24.0	
4 その他	3	12.0	
99 無回答	3		